

## 平成30年3月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
3月1日	3月27日	<p><b>下水道管理の民間委託について</b>            下水道管理の民間委託が、県内でも行われています。浜松市も、フランスのヴェオリア社に運営権を任せることになったと知りました。水道は、市民のライフラインに直結するものです。            グローバル化という名のもとに、外資の企業に委託することに反対です。一企業が我々の命である水を管理することに不安を覚えます。            料金が高くなっても、水質が悪くなっても、市民は水を使わずには生きていけないから、当然お金を払い、水を買うことになると思います。</p>	<p>浜松市において採用されました、コンセッション方式(利用料金の徴収を行う公共施設について、施設の所有権を公共主体が有したまま、施設の運営権を民間事業者に設定する方式)については、水道事業等の運営手法の一つとして認識しております。            沼津市水道部といたしましては、コンセッション方式の調査等を始めたところであり、まずは事業効果ほか課題の整理を優先すべきと考えております。            このような水道事業の経営にかかる重要事項につきましては、水道及び下水道事業利用者並びに学識経験者などで組織します「沼津市水道事業及び下水道事業経営審議会」において、慎重に検討することとなっております。            今後も、事業運営のより一層の健全化や効率化を図るとともに、水道事業の公益性・公共性を確保したうえで、安全安心な水を安定供給してまいります。</p>	水道総務課

## 平成30年1月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
1月22日	2月15日	<p><b>水道事業の民営化について</b></p> <p>PFI法改定についてですが、この程、政府官邸は、全国の自治体首長室に向けホットラインを開設するそうです。これは安倍晋三氏からそちらへ行政に関する要請を直接行う為です。</p> <p>その第一弾は、水道事業の民営化に関する話です。水源地の森林の売却に関する要請もあるかもしれません。</p> <p>今国会で成立する水道法改定は、広域化促進の名の下に、コンセッション方式と言って、運営は民間企業が行い、インフラの更新、修繕に係る費用は自治体が負担するという取り決めです。</p> <p>更に、PFI法改定の内容は、公共インフラを民間企業に売却する際に、議会の承認を省き、届け出だけで民営化および売却を可能とするものです。</p> <p>これにより、地方自治体の首長さんが独断でも認可、売却が可能となりますが、これは憲法92条に抵触する行為です。</p> <p>公共インフラというものは住民、国民の血税で構築されたものであり、全国民の共有財産である事を忘れない様に願います。</p> <p>外資は狡猾なので料金收受を伝手に、最初は下水道から始まり、上水道、その次は水利権を要求してくるでしょう。特に水道は住民の命そのものであり、これを外資に売り渡す行為は、子供たちの未来を奪う事と同義です。</p> <p>ここはやはり、地域全住民の意見を募るべきであり、広報紙等を通じて知らせるのが筋だと思います。</p> <p>決して独断せず、パブコメまたは住民投票にてご判断いただく様、お願い致します。</p>	<p>コンセッション方式については、水道事業等の運営手法の一つとして認識しております。</p> <p>沼津市水道部といたしましては、コンセッション方式の調査等を始めたところであり、まずは事業効果ほか課題の整理を優先すべきと考えております。</p> <p>なお、このような水道事業の経営にかかる重要事項につきましては、水道及び下水道事業利用者並びに学識経験者などで組織します「沼津市水道事業及び下水道事業経営審議会」に諮ることとなっております。</p> <p>今後も、事業運営のより一層の健全化や効率化を図るとともに、水道事業の公益性・公共性を確保したうえで、安全安心な水を安定的に供給してまいります。</p>	水道総務課

## 平成29年7月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
7月12日	8月8日	<p><b>水道水へのフッ素添加について</b>            以前テレビで、オーストラリアなどの国では、水道水にフッ素を入れており、虫歯予防の効果が高いと聞いたことがある。これを沼津市で取り入れれば、沼津のPRにもなり、人口増加にもつながるのではないか。ぜひ、前向きに検討をお願いします。</p>	<p>水道部では、お客さまへ安心安全な水道水の安定的な供給を目指し、水道事業の運営に努めているところですが、水道水は、家庭においては日常生活のため、また事業所においては事業活動のため、様々な目的で使用されています。</p> <p>幸いにも沼津市は良質で豊富な水源に恵まれていることから、水道法に基づく最低限の滅菌を施すのみで、水道水の安定供給を可能とし、このため、全国的にも安価な水道料金で、おいしい水をお届けすることができます。</p> <p>ご提案の水道水へのフッ素の添加につきましては、必要な機器の導入、薬品の購入、添加機器の維持管理など、新たな経費が発生することになり、水道料金にも影響します。</p> <p>また、全てのお客さまに常時一律でフッ素を添加した水道水を供給することになり、お客さま合意の形成が不可欠となりますことから、添加は困難と考えておりますので、ご理解をお願いします。</p>	水道総務課